

保育園待機児童問題の取組み

-幼稚園と創るこども未来プロジェクト-



埼玉県 越谷市 子ども家庭部 子ども育成課

山崎 愛

発表の流れ

1. はじめに

- 越谷市の紹介
- 現在の小学校就学前の教育・保育

2. 越谷市と行マ研

- きっかけとこれまでの経緯～行マ研での活動～
- UROを活用した幼稚園説明会での提案と変化
- 直近(昨年9月30日)のワーク
- 昨年9月30日以降のアクション

3. 現在の状況

1. はじめに

○越谷市の紹介

○現在の小学校就学前の教育・保育



The map illustrates the administrative divisions of Saitama Prefecture, categorized into 10 distinct regions. The regions and their constituent municipalities are as follows:

- 北部地域 (Northern Region):** Includes 上里町 (Utsunomiya), 本庄市 (Honjō), 美里町 (Misato), 深谷市 (Fukaya), 熊谷市 (Kumagaya), 長瀨町 (Nagase), 寄居町 (Yoshioka), 皆野町 (Minano), 東秩父村 (Higashi-Chichibu), 小川町 (Ogawa), 滑川町 (Utsunomiya), 嵐山町 (Arashiyama), 東松山市 (Higashi-Matsuyama), 吉見町 (Yoshimi), ときがわ町 (Tokiwa), 鳩山町 (Horiyama), 川島町 (Kawajima), 越生町 (Oshio), 毛呂山町 (Moroyama), 飯能市 (Hannō), 日高市 (Hidaka), 狭山市 (Saitama), 入間市 (Iruma), 所沢市 (Sōzai).
- 比企地域 (Ratio Region):** Includes 羽生市 (Hanyū), 行田市 (Yanai), 鴻巣市 (Hōnō), 北本市 (Kita), 桶川市 (Utsunomiya), 上尾市 (Utsunomiya), 伊奈町 (Ina), 蓮田市 (Tendai), 春日部市 (Harunobu), 松伏町 (Matsufuji), 吉川市 (Yokochi), 三郷市 (Saijō), 八潮市 (Yatsuho), 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 利根地域 (Sagami Region):** Includes 久喜市 (Kikyo), 加須市 (Kasuga), 幸手市 (Yokote), 杉戸町 (Sugito), 宮代町 (Miyado), 白岡市 (Shirai), 蓮田市 (Tendai), 春日部市 (Harunobu), 松伏町 (Matsufuji), 吉川市 (Yokochi), 三郷市 (Saijō), 八潮市 (Yatsuho), 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 東部地域 (Eastern Region):** Includes 春日部市 (Harunobu), 松伏町 (Matsufuji), 吉川市 (Yokochi), 三郷市 (Saijō), 八潮市 (Yatsuho), 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 県央地域 (Central Region):** Includes 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- さいたま市 (Saitama City):** A large area in the center of the prefecture, including 北区 (Kita-ku), 見沼区 (Minami-ku), 岩槻区 (Iwatsuki), 緑区 (Ryū), 浦和区 (Urawa), 中央区 (Chūō), 大宮区 (Ōmachi), 西区 (Nishi-ku), 南区 (Minami-ku), 桜区 (Sakura), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 南西部地域 (Southwestern Region):** Includes 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 西部地域 (Western Region):** Includes 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).
- 南部地域 (Southern Region):** Includes 川口市 (Kawachi), 戸田市 (Toda), 和光市 (Wakō), 新座市 (Shinza), 朝霞市 (Asō), 志木市 (Shirai), 三芳町 (San'yō), 富士見市 (Fujimi), ふじみ野市 (Fujimi no).

- 埼玉県東南部に位置 人口は約34万人
- 東西にJR武蔵野線、南北に東武スカイツリーラインが通り、東京のベッドタウンとして発展してきた
- 平成27年4月から中核市へ移行
- 日本最大級のショッピングモールのあるレイクタウン地区の人口が増加

現在の小学校就学前の教育・保育

教育・保育施設（３～５歳児対象）

幼稚園は縮小傾向

幼稚園

幼稚園教育要領に従い、満３歳から小学校就学前までの子を預かり、幼児教育を行う学校。

保育時間は、大体８：３０～１４：００前後

時間を延長して預かり保育を行うこともある（延長時間は、朝は７：３０頃から、夕方は１８：００頃まで）

教育・保育施設（主に０～５歳児対象）

- ・認定こども園：増加傾向（幼稚園や保育所→こども園へ）
- ・保育所：待機児童のいる所では増加

認定こども園（定員２０人以上）

保護者の仕事の状況にかかわらず、子どもを受入れ、教育・保育を一体的に行う。（幼稚園＋保育所の機能）
地域の子育て支援も行う。

保育所（定員２０人以上）

保護者が仕事などのため日中家庭で保育できない子を預かる児童福祉施設。

保育所保育指針に従い、幼稚園と同等の教育を実施する。保育時間は１日８時間を原則とするが、開所時間内で保護者の状況に応じ保育を行う。開所時間は１日１１時間以上。

地域型保育事業（主に０～２歳児対象）

待機児童のいる都市で特に増加傾向

家庭的保育（定員５人以下）

家庭的な雰囲気のもと、保護者が仕事などで、日中家庭で保育できない子を預かる。

小規模保育（定員６人～１９人）

家庭的保育に近い雰囲気のもと、保護者が仕事などで、日中家庭で保育できない子を預かる。

居宅訪問型保育

いわゆるベビーシッター。主に、特別なケアが必要な子の保育や、ひとり親家庭の夜間勤務等に対応

事業所内保育

病院や企業が、主に従業員の子を預かるために運営（公的給付対象になるためには地域の子の受入も必要）

2. 越谷市と行マ研

- きっかけとこれまでの経緯～行マ研での活動～
- UROを活用した幼稚園説明会での提案と変化
- 直近(昨年9月30日)のワーク
- 昨年9月30日以降のアクション

「保育園落ちた日本死ね！！！」の投稿

「なんなんだよ日本。一億総活躍社会じゃねーのかよ。昨日見事に保育園落ちたわ。どうすんだよ私活躍出来ねーじゃねーか」「子供を産んで子育てして社会に出て働いて税金納めてやるって言うてるのに日本は何が不満なんだ？何が少子化だよクソ。子供産んだはいいけど希望通りに保育園に預けるのほぼ無理だからって言ってて子供産むやつなんかいいねーよ」

「不倫してもいいし賄賂受け取るのもどうでもいいから保育園増せよ。オリンピックで何百億円無駄に使ってんだよ。エンブレムとかどうでもいいから保育園作れよ。有名なデザイナーに払う金あるなら保育園作れよ。どうすんだよ会社やめなくちゃならねーだろ。ふざけんな日本」

「保育園増やせないなら児童手当20万にしろよ。保育園も増やせないし児童手当も数千円しか払えないけど少子化なんとかしたいんだよねーってそんなムシのいい話あるかよボケ。国が子供産ませないでどうすんだよ。金があれば子供産むってやつがゴマンといるんだから…国会議員を半分くらいクビにすりゃ財源作れるだろ。まじいい加減にしろ日本」(2016.2.15)



出典 pbs.twimg.com



3月5日、国会議事堂正門前

引用：yahooニュース

平成28年当時の 越谷市の待機児童等の状況

平成27年4月

待機児童(国基準)
28人

入所保留児童
315人

申込者数
1,876人

保育認定の
利用者枠を
300人以上増加

平成28年4月

待機児童(国基準)
38人

入所保留児童
272人

申込者数
1,964人

待機児童の約9割
が0・1・2歳
中でも1歳児が
5割と最も多い

待機児童がいる一
方で、4・5歳児
は定員に空きがあ
る施設も



保育所作ったのに
待機児童増える

整備しないと

どうすればいいんでしょう！？

補助金
予算ないよ

定員割れしてる
施設もあるよ

計画の数値が
現実と合っていない

新制度になったら
複雑で、仕事増えるし、
分からないことだらけ

国に聞いても
答えてくれない

人も時間も予算も

TOCの手法を
使って考えてみませんか？



これまでの行マ研での経過

平成28年 4月 9日 行マ研miniワーク

- UDEとDEを考える

平成28年 5月11日 行マ研miniワーク

- やる・やらないの+とー

平成28年 7月 3日 行マ研

- 幼稚園と創る未来プロジェクト URO作成

平成28年 8月25日 行マ研第1回分科会

平成28年10月21日 行マ研第2回分科会

- アンビシャスターゲットツリー

平成29年 2月 3日 行マ研第3回分科会

平成29年 2月25日 行マ研（事例発表のみ）

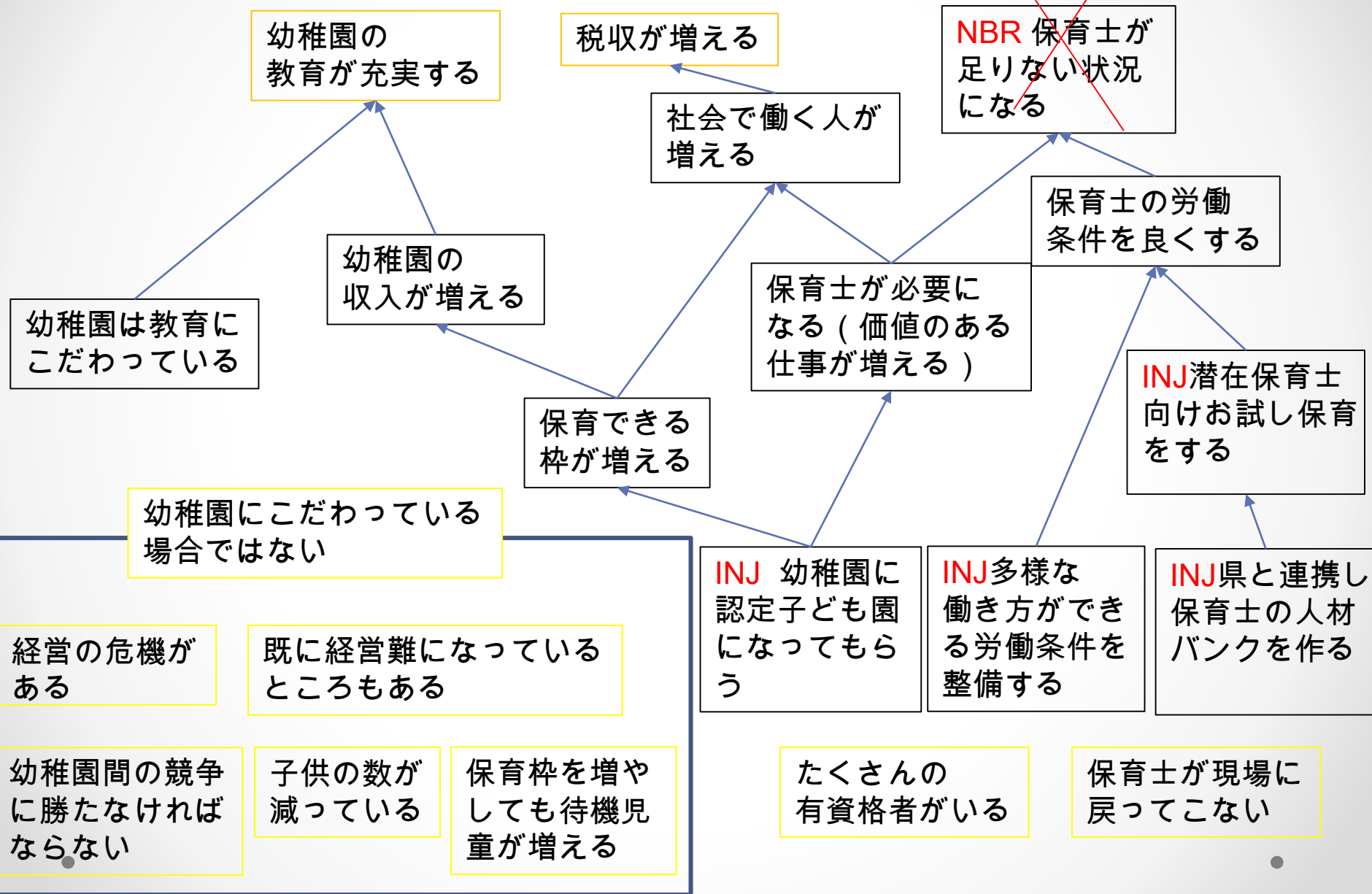
平成29年 9月 9日 行マ研miniワーク

- UDEとDEのアップデート

平成29年 9月30日 行マ研

平成28年7月8日

幼稚園と創るこども未来プロジェクト



幼稚園とつくる 越谷市の未来

～ 全ての子どもにより良い育ちを ～



越谷市 子ども家庭部 子ども育成課

山崎 愛

幼稚園説明会の流れ

1 はじめに

- ・子ども・子育て支援新制度について（制度概要・幼稚園の選択肢等）

2 就学前教育を取り巻く状況

【全国的な状況】

- ・就学前教育の重要性
- ・幼稚園を取り巻く全国的な状況の変化（将来人口推計・利用者推移等）

【越谷市の状況】

- ・越谷市の状況（人口推移・将来推計人口）
- ・越谷市の幼稚園・保育所等利用数
- ・越谷市の待機児童等の状況

3 ご相談事項

- ・地域型保育事業との連携
- ・幼保連携型認定こども園への移行

4 最後に

幼児教育の重要性を認めつつ、
幼稚園を取り巻く現状を説明し、
危機感を共有

越谷市の置かれた状況を説明し、
幼稚園に協力を相談する
(URO)

担当者の思いのたけを
ぶつける

幼稚園の説明会后・・・

地域型保育事業所（0～2歳児までの事業）
市内40事業所のうち連携施設を確保している数

10事業所(昨年5月現在)  20事業所程度(昨年9月現在)

44事業所中40事業所(今年11月現在)

※連携施設確保率(4/1現在)
全国平均46%

幼稚園の認定こども園化

私立幼稚園協会にて自主的に勉強会を開催

他市では「保育と教育は違う」
「幼稚園を保育所化するのか」という反発もある中で
小さな一歩 でも大きな変化
TOCの成果

平成29年9月30日

行マ研

3歳以降の保育ニーズ

幼稚園の認定こども園化

0・1・2歳の保育ニーズ

小規模保育事業所の新規開設

幼稚園
経営者

テナント
オーナー

アセット
オーナー

鉄道
事業者

幼稚園に
通わせている
保護者

保育士

幼稚園教諭

子ども

越谷市
子ども育成課

保育を
利用したい
保護者

小規模保育
事業者

埼玉県
少子政策課

埼玉県
学事課

近隣
住民

厚生労働省

文部科学省

市
財政部門

市
教育委員会

上司

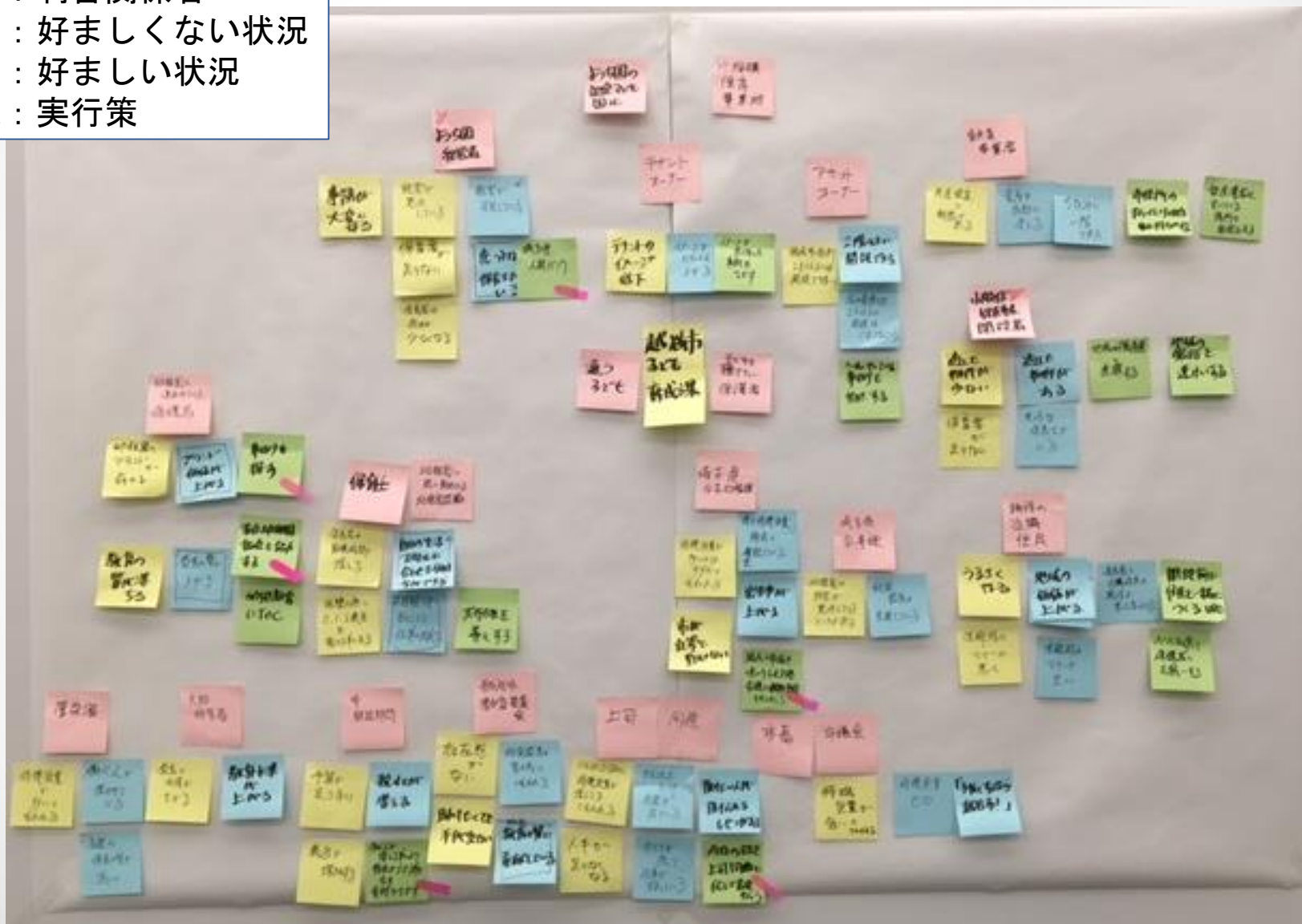
同僚

市長

市議会

プロジェクトを進める上でのたくさんの利害関係者
みんなの理解や協力が必要

桃：利害関係者
黄：好ましくない状況
青：好ましい状況
緑：実行策



9月30日以降のアクションその①

埼玉県での事例発表

平成29年11月14日

- ・ 第4回埼玉県少子化対策協議会において、幼稚園説明会の資料を用い、県内市町担当者向けに事例発表を行う。
- ・ 後日、埼玉県ホームページに
会議資料として掲載

幼稚園とつくる
越谷市の未来
～ 全ての子どもにより良い育ちを ～



越谷市 子ども家庭部 子ども育成課 山崎 愛

9月30日以降のアクションその②

国へ提言⇒閣議決定へ

平成29年の地方からの提案等に関する対応方針【概要】

＜平成29年12月26日 閣議決定＞

1. 基本的考え方

- 平成26年から地方分権改革に関する「提案募集方式」を導入
- 地方からの提案を受けて、地方公共団体への事務・権限の移譲、義務付け・枠付けの見直し等を推進

2. 一括法案等の提出

- 法律改正事項については、一括法案等を平成30年通常国会に提出することを基本
- 現行規定で対応可能な提案については、地方公共団体に対する通知等により明確化
- 引き続き検討を進めるものについては、適切にフォローアップを行い、逐次、地方分権改革有識者会議に報告

3. 移譲に伴う財源措置その他必要な支援

- 移譲された事務・権限が円滑に執行できるよう、確実な財源措置、マニュアルの整備や技術的助言、研修や職員の派遣などの必要な支援を実施

平成 2 9 年 の 主 な 案 件

1. 地方創生・まちづくり — 魅力ある地域の創造 —

【交通】

- ・地域公共交通に係る制度・運用の見直し(地域公共交通会議等の運営円滑化、タクシーによる貨客混載、実証運行期間の緩和等)
- ・駐車場出入口設置に係る規制緩和

【文化・観光】

- ・文化財保護を地方公共団体の選択により、教育委員会から首長部局への移管を可能とする規制緩和(公立博物館も同様の検討)
- ・観光地等における安全な無人航空機利用の確保

【土地利用】

- ・所有者不明土地の利用の円滑化等
- ・国定公園内の既存施設の業態変更の取扱いに関する検討
- ・公拡法に基づく先買い土地で遊休化した土地の有効活用の促進

2. 人づくり・医療・福祉 — 地域の実情に応じたサービスの提供 —

【地域の創意工夫によるサービス充実・待機児童の解消】

- ・放課後児童クラブの従うべき基準の参酌化に関する検討等
- ・保育所等の面積基準の見直し
- ・**家庭的保育事業等の要件緩和(連携施設の要件緩和等)**

【子育て支援サービス等の普及拡大】

- ・ファミリー・サポート・センター事業の実施要件の見直し
- ・学校給食におけるコンビニ納付の実施
- ・奨学金「地方創生枠」の採用対象の拡大

【地域における医療・福祉サービスの充実】

- ・無床のへき地診療所における管理者の常勤要件緩和に関する検討
- ・無料低額宿泊事業の届出制の見直しに関する検討

3. 安心・安全 — 災害時の被災地支援の拡充 —

【災害対策の強化】

- ・被災都道府県から応援要請のあった都道府県と区域内市区町村が一体となって被災市区町村への支援を行うことの明確化
- ・地方公共団体等が災害ボランティアツアーを実施する場合における旅行業登録を不要とする見直し

【被災者支援の拡充】

- ・罹災証明制度の見直し
- ・災害援護資金の貸付利率に市区町村の裁量を認める見直し

4. 地方分権改革の取組強化等 — 国・地方の役割分担 —

【権限の移譲】

- ・原体を製造・輸入する毒物劇物製造業・輸入業登録等に係る事務権限の移譲(国→都道府県)
- ・幼保連携型認定こども園以外の認定こども園に係る認定権限の移譲(都道府県→中核市)

【国への届出等に関する都道府県経由事務の廃止】

- ・競輪に係る開催届
- ・不動産鑑定士試験の受験申込

「代替保育」の提供先の緩和について

1. 現行制度について

- 家庭的保育事業等は、① 3～5歳児の受け皿の確保、② 集団保育の提供などの保育内容の支援、③ 職員が病気の場合等の代替保育の提供、の連携を連携施設（保育所、認定こども園又は幼稚園）から確保しなければならない（平成31年度末までの経過措置あり）。
⇒ 「代替保育」の連携の確保は施設側の抵抗感もあり難しい。家庭的保育事業等が確保すべき連携のうち、代替保育の提供を任意項目とする。（埼玉県越谷市）



2. 提案についての対応

- 家庭的保育事業等を行う場所以外の場所において代替保育を提供する場合にあっては、認可事業として一定の質が確保され、規模によっては代替保育の提供も可能と考えられる小規模保育事業（A型、B型）、事業所内保育事業から確保することを可能とする。
- また、家庭的保育事業等を行う場所において代替保育を提供する場合については、事業の規模等を勘案して代替保育が提供できるものとして市区町村が適切と認める事業所から確保することを可能とする。
 - ※ ① 保育所、認定こども園、幼稚園による連携が著しく困難であること、② 代替保育の実施によって本来の事業の実施に支障が生じないこと、③ 代替保育を実施した場合の役割分担及び責任の所在が明確であることを要件とする。

<家庭的保育事業等が確保すべき連携>

【受け皿の確保】 卒園後の3～5歳児の受け皿の確保
【保育内容に関する支援】 集団的保育を体験させる機会の提供や食事の提供に関する支援、合同での健康診断の実施や園庭の開放、家庭的保育事業等への助言
【代替保育の提供】 職員が病気などにより保育を提供することができない場合の代替保育の提供

<連携施設>

保育所、認定こども園、幼稚園
保育所、認定こども園、幼稚園
保育所、認定こども園、幼稚園 <u>小規模保育事業（A型、B型）</u> 、 <u>事業所内保育事業</u> ※ 家庭的保育事業を行う場所において代替保育を提供する場合は <u>その他市区町村が適切と認める事業所</u> 。

3. 現在の状況

○こしがや「プラス保育」幼稚園事業



○越谷市の待機児童等の状況

○残り続ける課題と新たな課題



こしがや 「プラス保育」 幼稚園

越谷市制60周年
60年 はばたけ未来へ みんなの越谷

仕事等をしている方へ。

「幼稚園」という選択肢、
できました。

1 「プラス保育」幼稚園とは

- 2 ・「プラス保育枠(定額預かり保育)」の対象者は
・教育・保育施設希望者の選択肢はどうか

- 3 ・保育料は保育施設とどのくらい違うか
・利用申込の方法

4 実施する幼稚園・認定こども園の一覧

越谷市子ども家庭部子ども育成課

〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号(市役所第二庁舎2階)
電話 048-963-9167(直通)
<http://www.city.koshigaya.saitama.jp>

子育てを
サポートします！

プ ライス
(定額の預かり保育で)

ラ イフ
(仕事など
毎日の生活をしやすく)

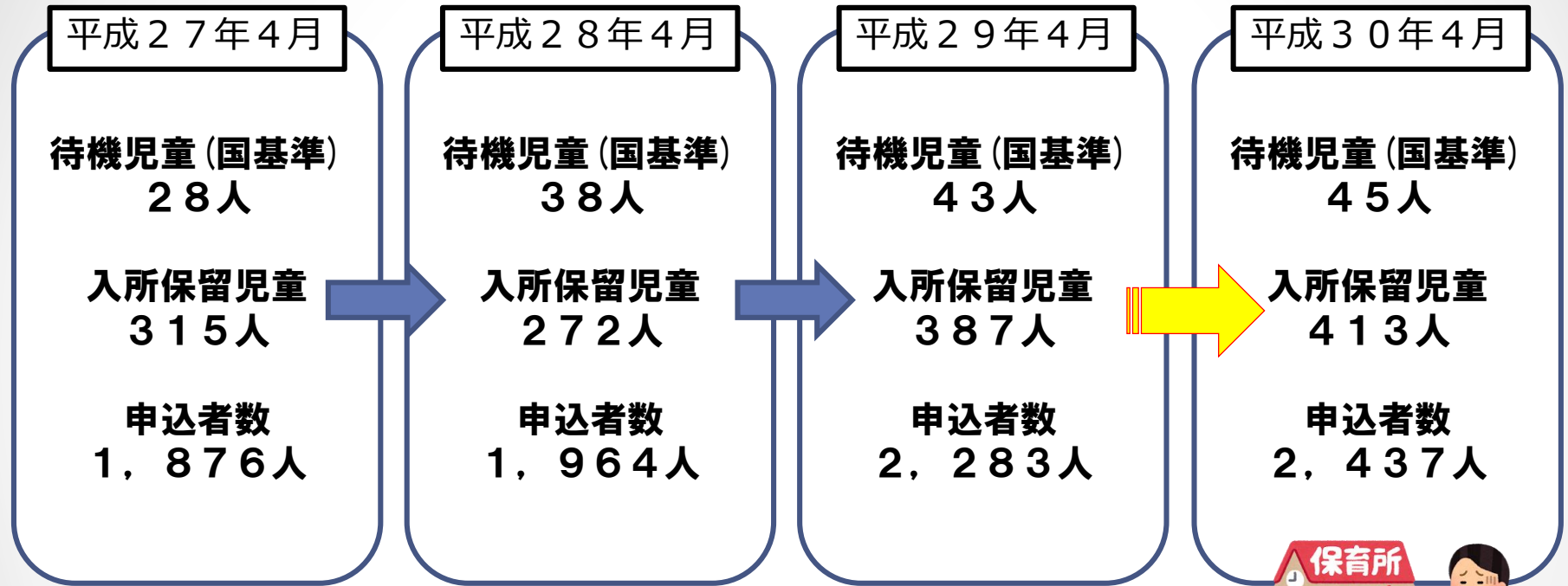
ス マイル
(3歳児以上も安心して
預け先確保)

「こしがや『プラス保育』
幼稚園事業」を2019年4月
開始予定

幼稚園の預かり保育を、保
育所並みに充実。

保育所の保育料と同程度の
料金で利用できる事業

越谷市の待機児童等の状況



平成31年申込者
申込者数は拡大傾向

もっと整備しないと

補助金の
予算ないよ

幼稚園の
2歳児預かり

「幼稚園との連携」
といっても形だけ？

人も時間も予算
足りない！

幼児教育無償化！？

就学前教育と
保育の壁がある

やっぱり制度が複雑
何なのこの制度！



安心して
子どもを預けられるような
社会になるには
まだまだ問題山積みです

ご清聴
ありがとうございました

